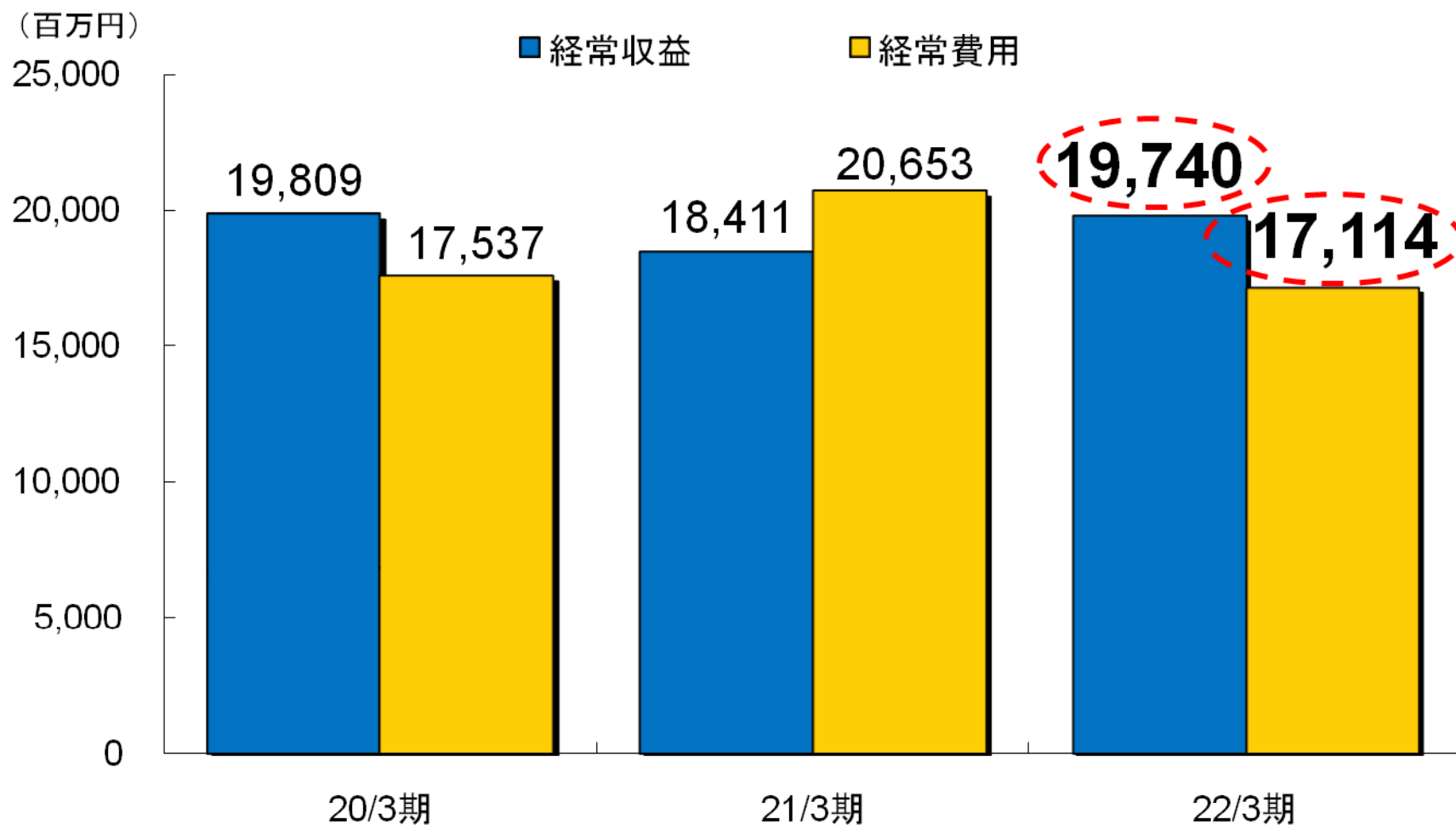


// 平成21年度の業績

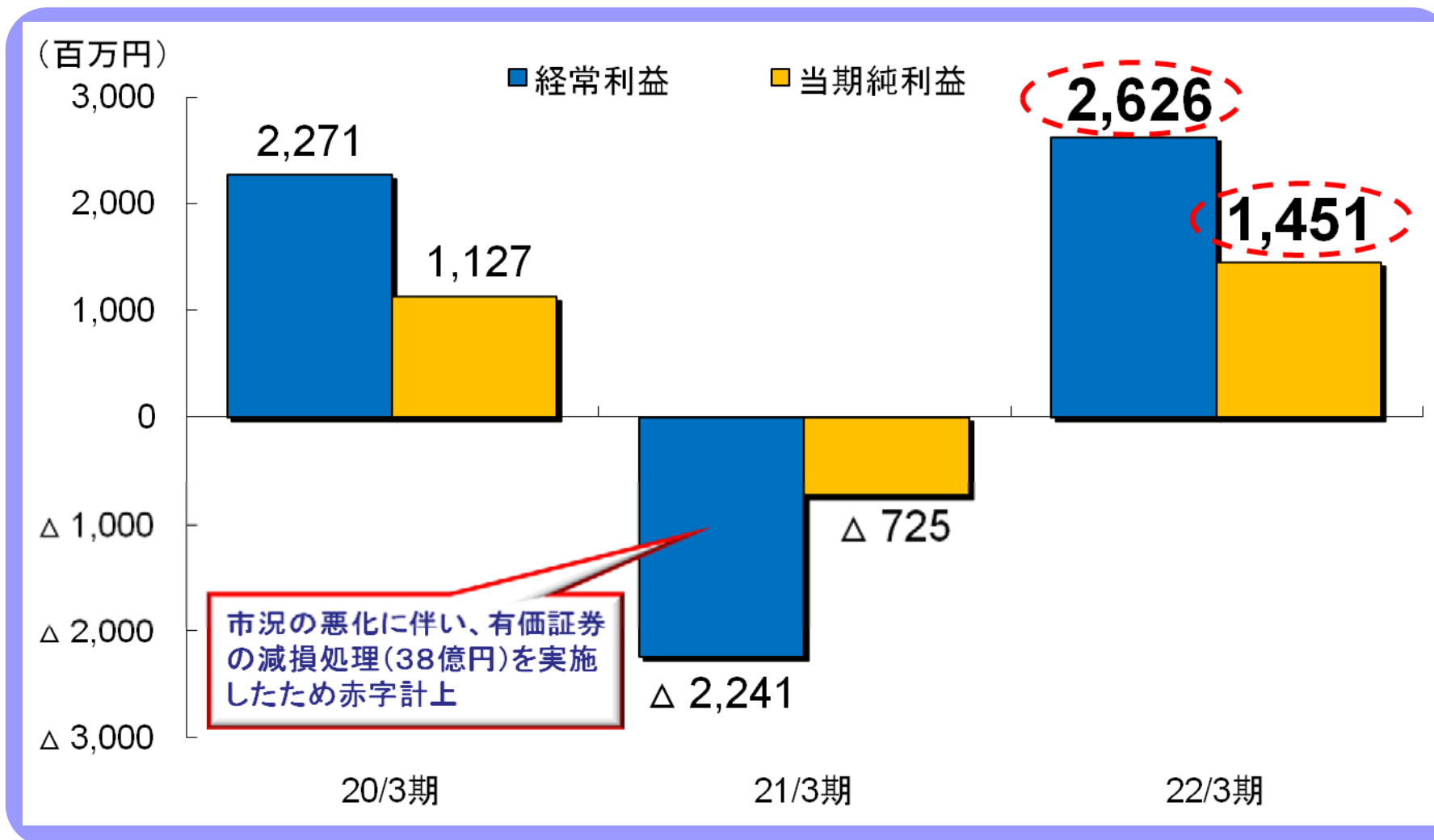
決算概要① (経常収益・経常費用)

- 経常収益は有価証券関連収益が増加したことなどから前期比1,329百万円増加
- 経常費用は有価証券関連費用の減少などにより前期比3,539百万円減少



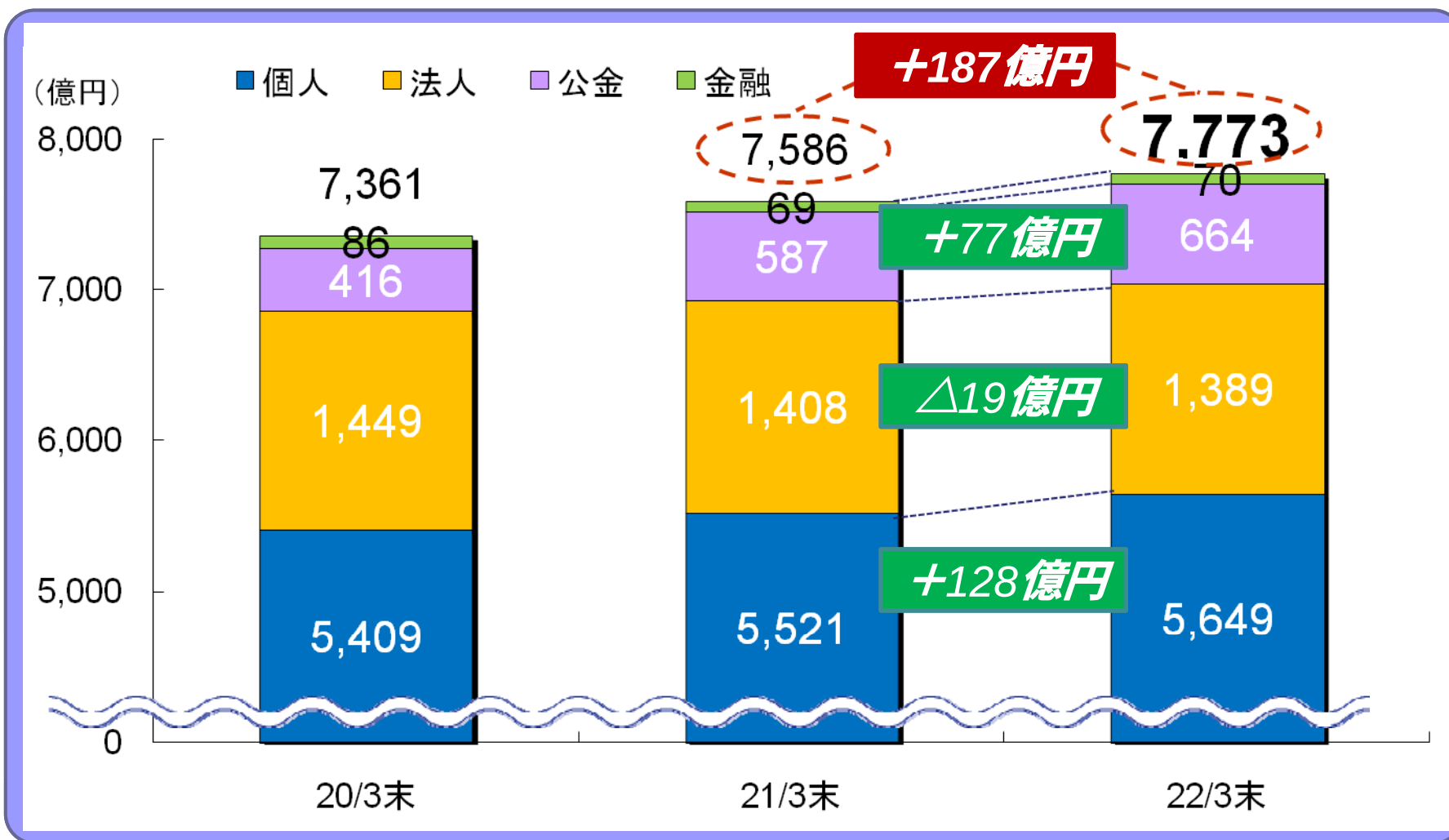
決算概要② (経常利益・当期純利益)

- 21/3期は市況の悪化に伴い有価証券の減損処理を実施したため赤字を計上
- 22/3期はマーケットも安定し、経常利益・当期純利益ともに黒字転換



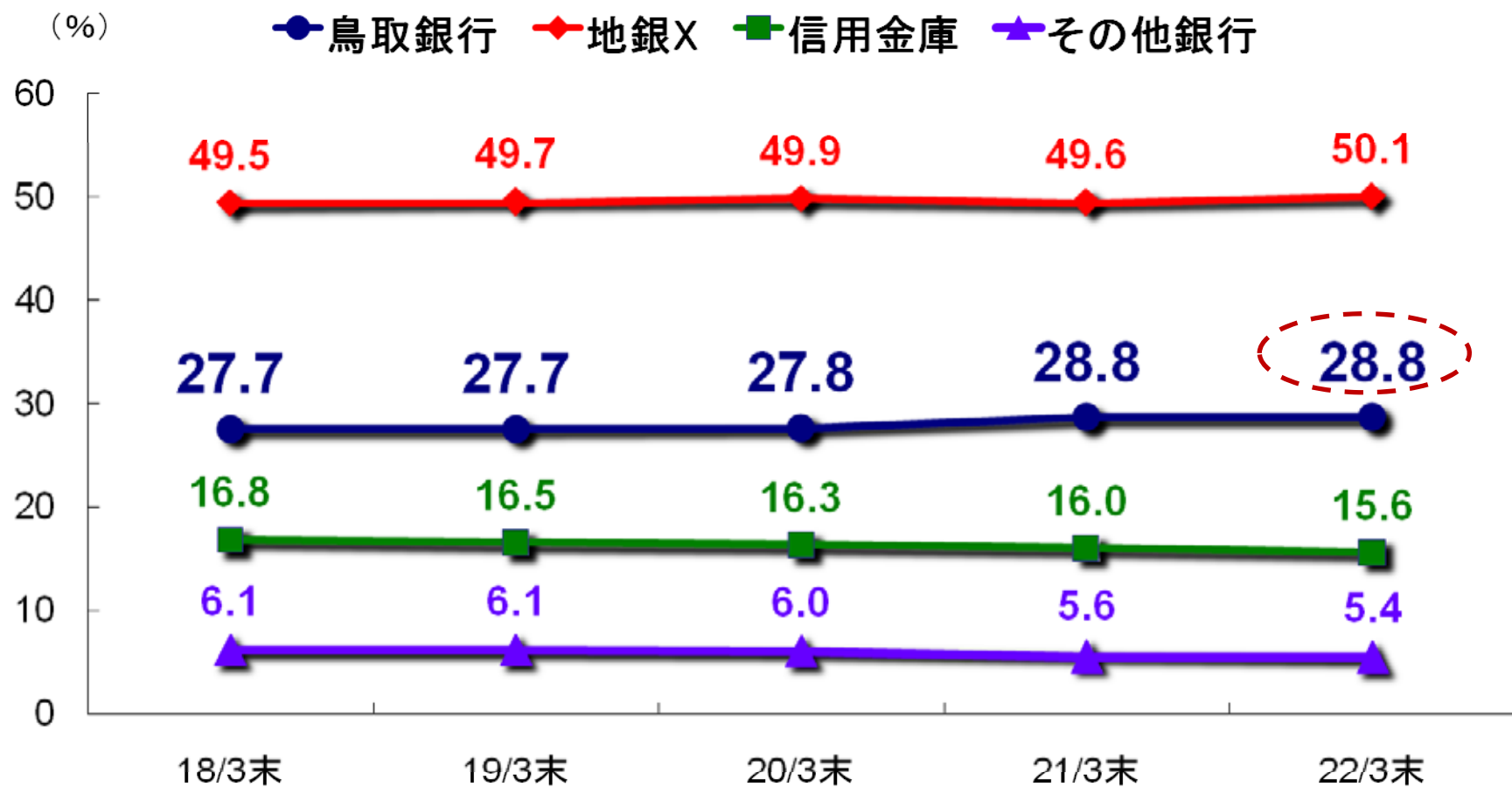
預金① (預金残高)

- 個人預金が引続き順調に推移
- 期末残高は前期末比187億円（+2.4%）増加



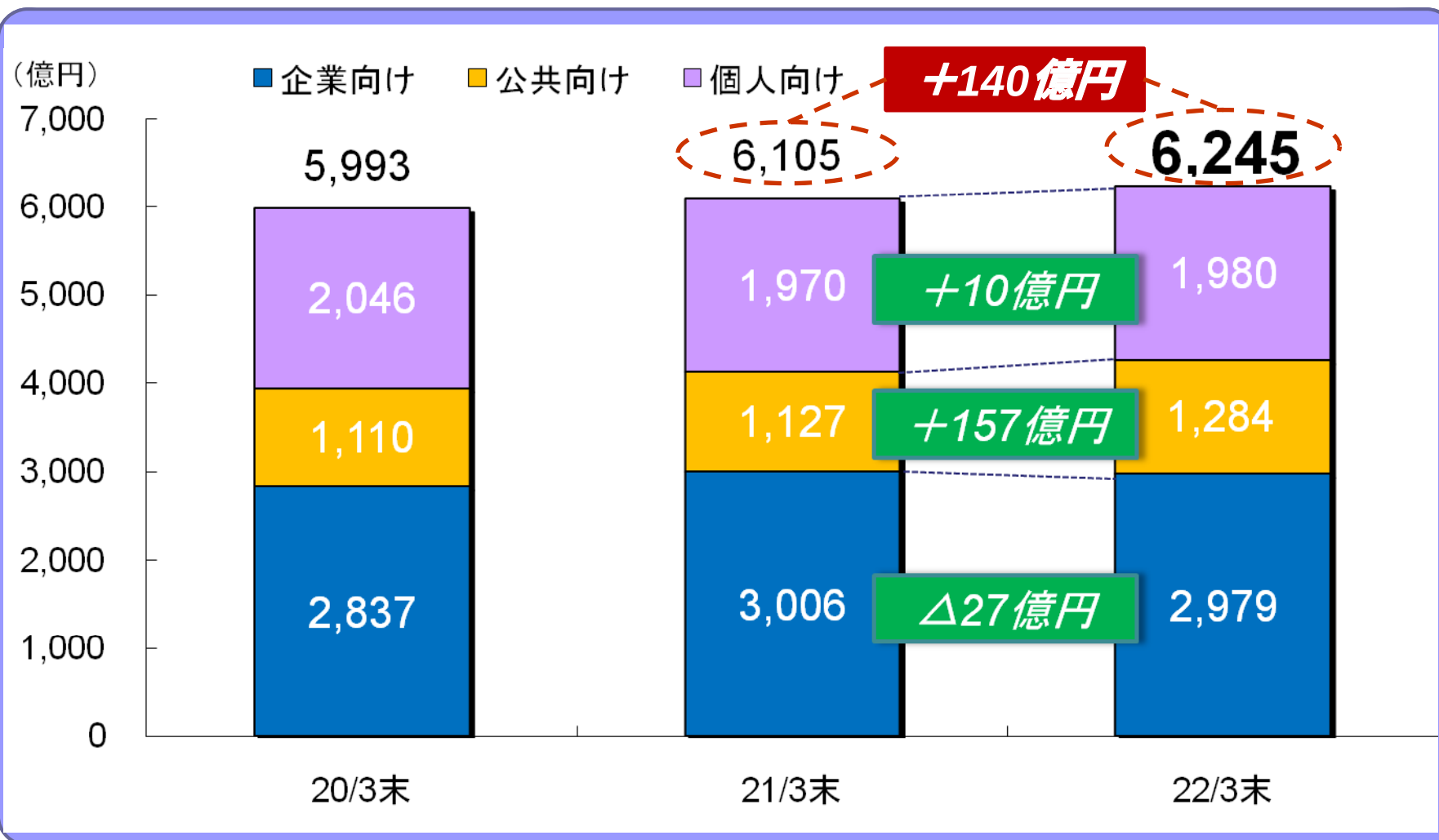
預金② (鳥取県内預金シェア)

□22/3月末の当行の鳥取県内預金シェアは28.8%



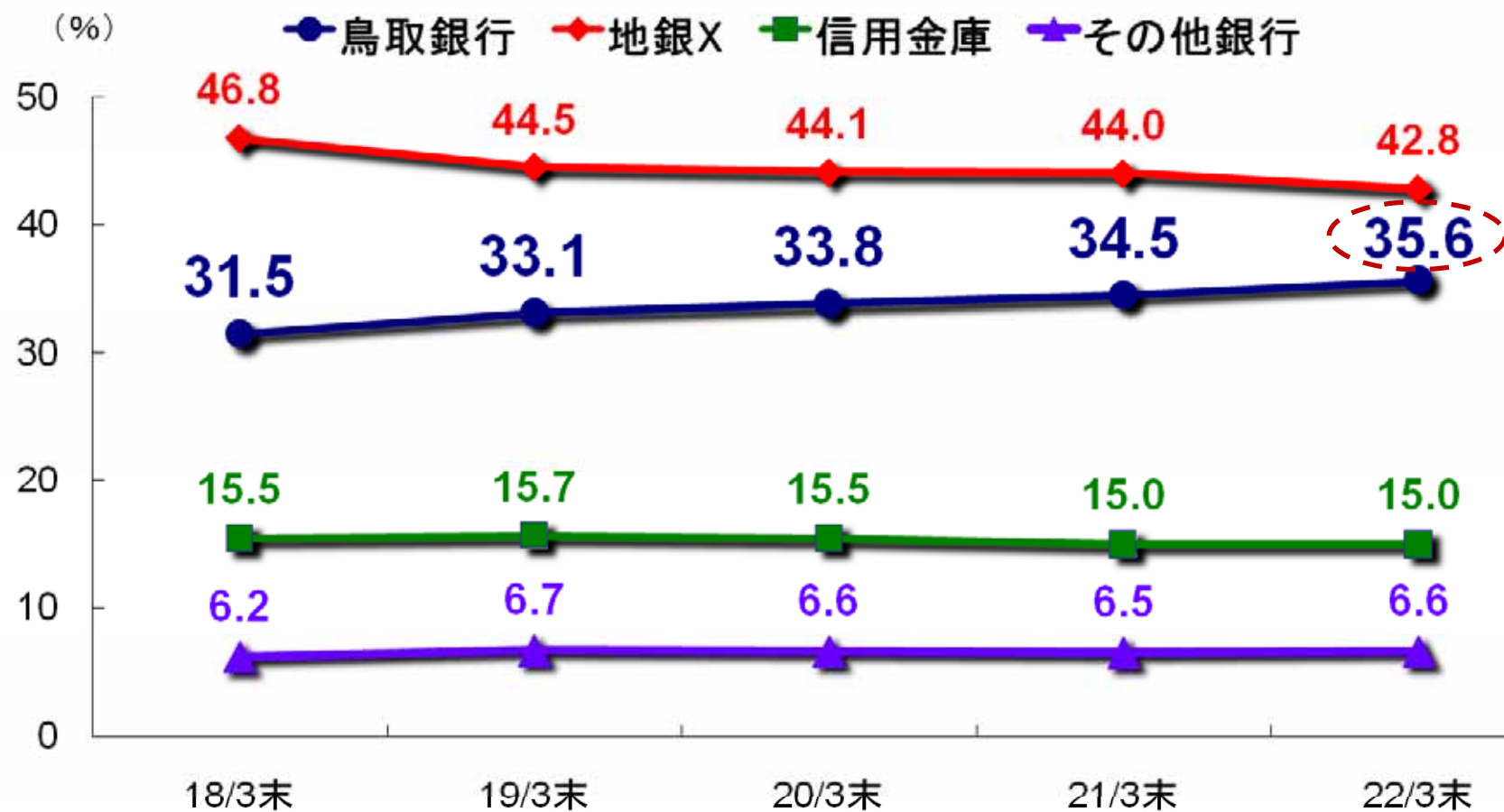
貸出金① (貸出金残高)

- 個人向け貸出や公共向け貸出が増加
- 期末残高は前期末比140億円（+2.2%）増加



貸出金② (鳥取県内貸出金シェア)

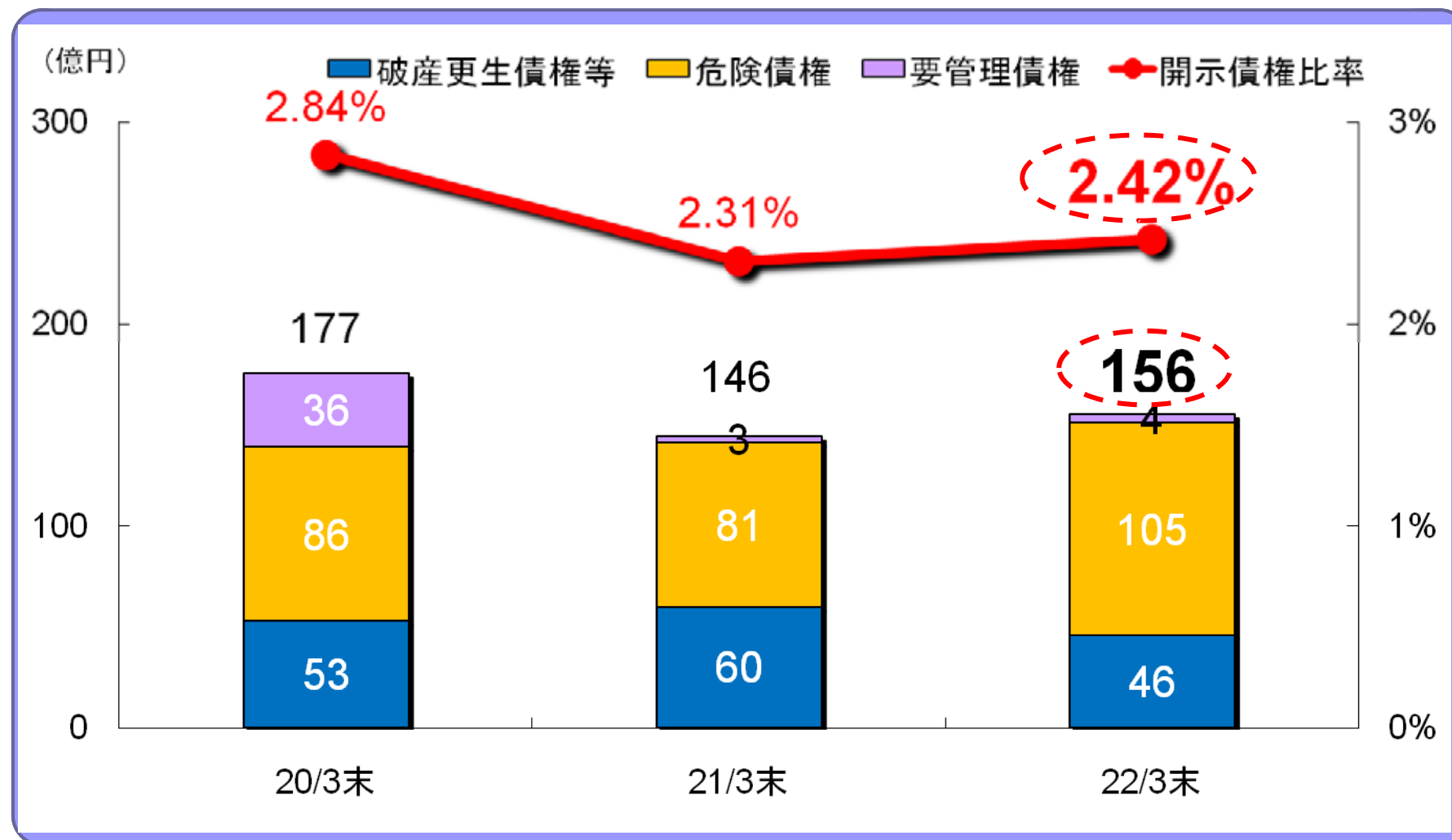
□22/3月末の当行の鳥取県内貸出金シェアは35.6%と前年比1.1ポイント上昇



不良債権

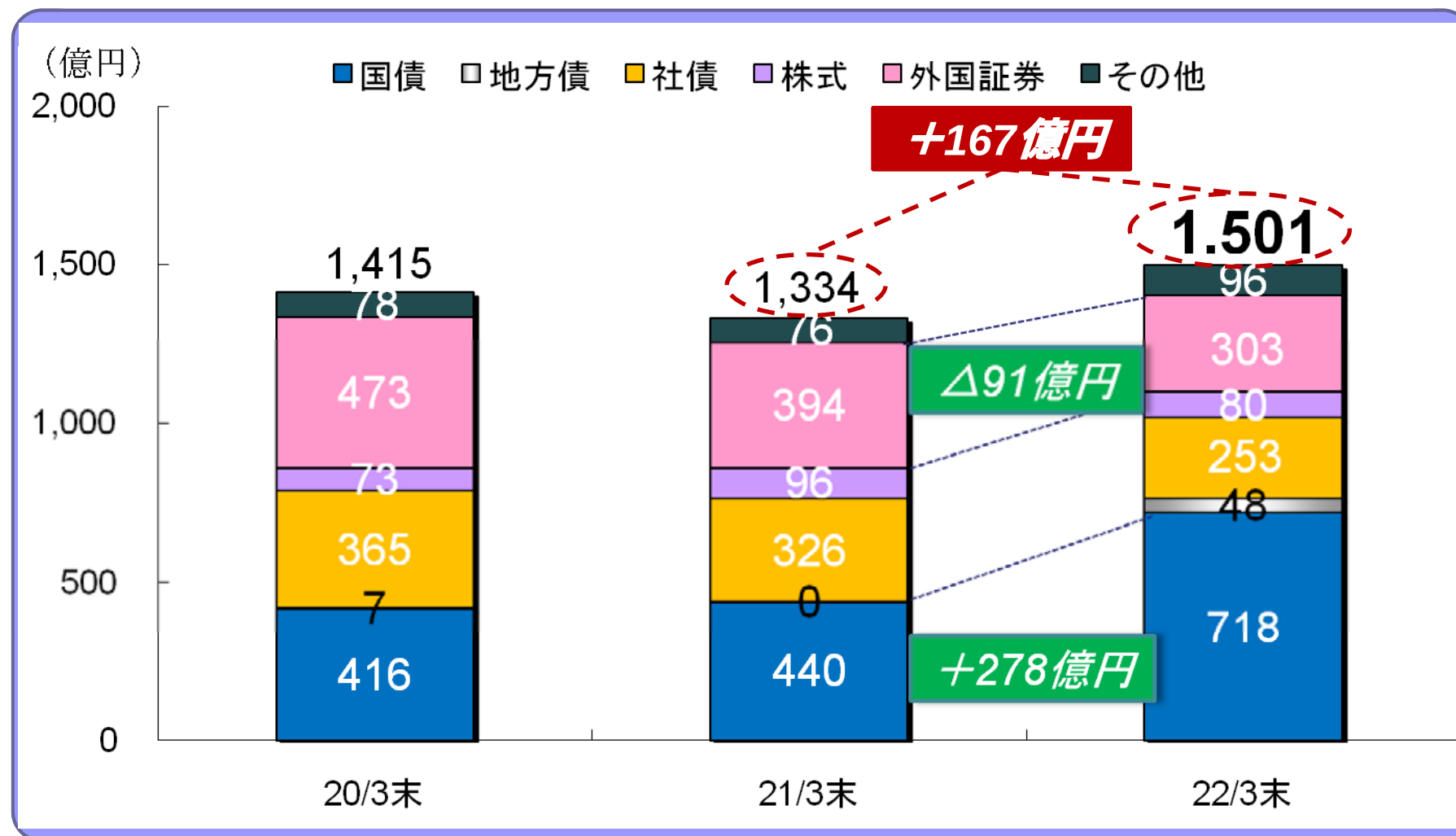
□金融再生法ベースの開示債権額は前期末比10億円増加

□不良債権 (開示債権) 比率は2.42% (地方銀行平均 (22/3月末) :3.03%)



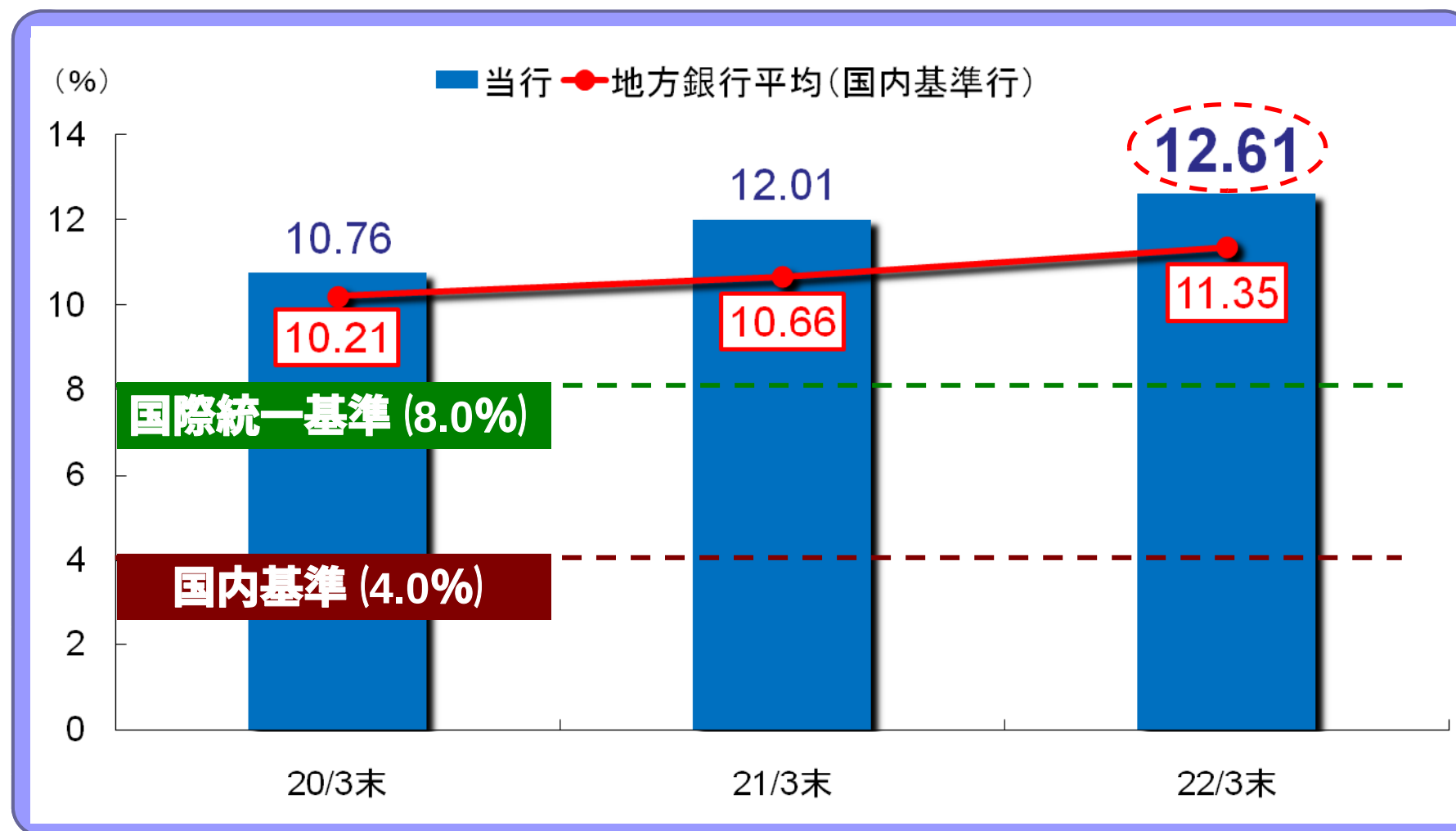
有価証券

- 信用力・流動性・透明性の高い国債へ投資
- 期末残高は前期末比167億円増加



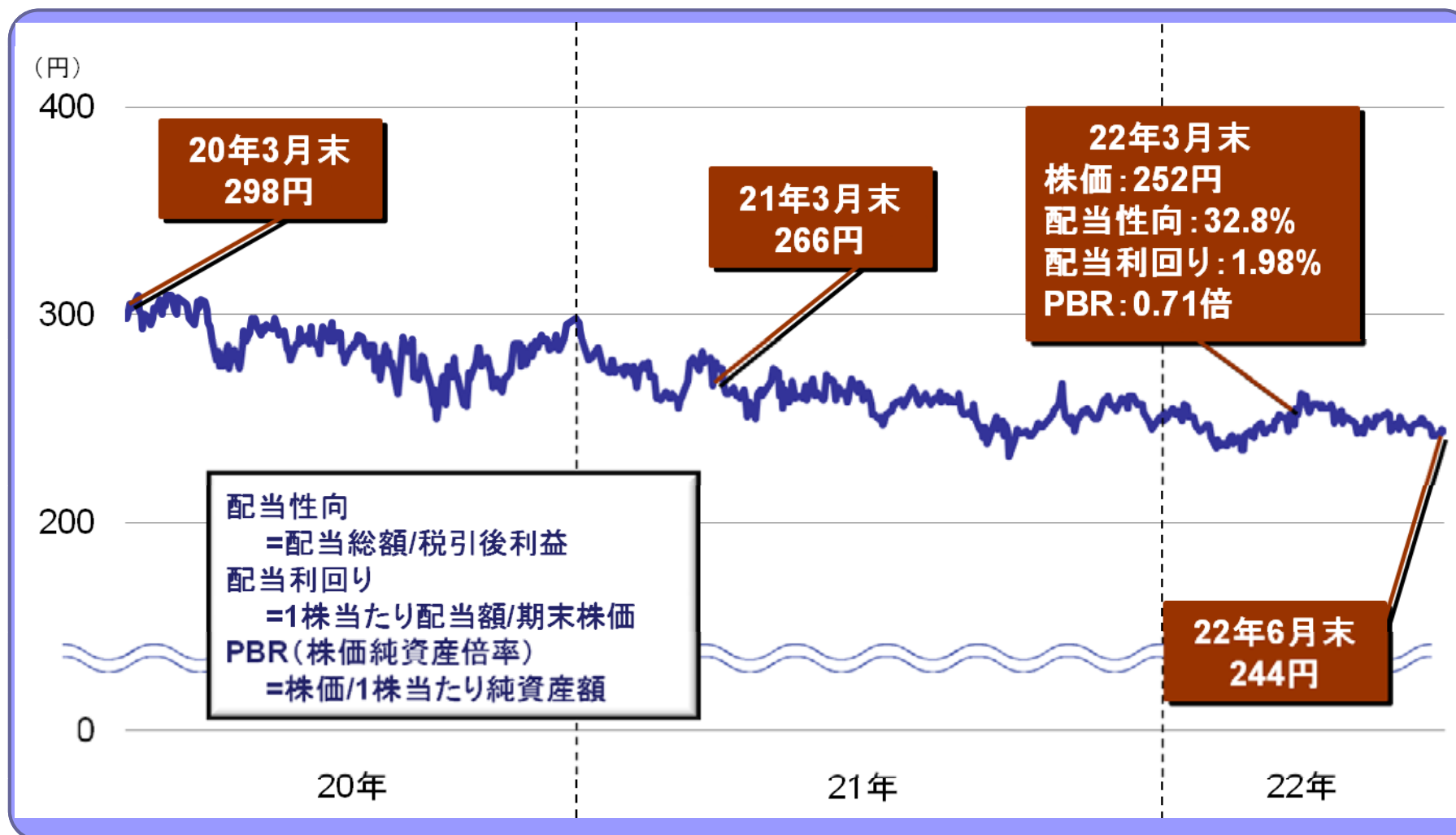
自己資本比率

- 自己資本比率は12.61%と前期末比0.60ポイント上昇
- 地銀平均を上回る水準であり、健全性を十分確保



株価推移① (当行株価推移)

□22/3月末の当行株価は252円、PBR (株価純資産倍率) は0.71倍と割安水準



株価推移② (株価変動率比較)

□リーマンショック以降、日経平均株価や銀行株が大きく値下がりする中、当行の株価は比較的安定して推移

